

第 43 回熱測定ワークショップ
「非平衡・ゆらぎ・不均一性の熱科学」

物質・材料科学の現場では従来の物性科学が扱ってこなかった複雑な系を取り扱う場面が急速に増加しています。このような系では複雑化に起因する緩和時間の増大により、非平衡系に特徴的な時間・空間領域でのゆらぎと不均一性が顕在化します。これらの現象を記述する方法論とその解析法の確立は物質科学における最大の課題のひとつです。

そこで今回いろいろな立場からの提言をいただく機会として、下記ワークショップを企画しました。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

(世話人) 広島大学 戸田昭彦
筑波大学 齋藤一弥

主 催：日本熱測定学会

日 時：2007 年 12 月 8 日（土）13：00 - 17:30

場 所：明治大学駿河台キャンパス・リバティータワー1135 号教室

(最寄り駅；お茶ノ水，新御茶ノ水，神保町)

参加費：無料（会員），1000 円（非会員，当日お支払い下さい）

世話人： 広島大学 戸田昭彦 atoda@hiroshima-u.ac.jp 1

筑波大学 齋藤一弥 kazuya@chem.tsukuba.ac.jp

<プログラム>

- | | |
|-------------|--------------------------------------|
| 13:00-13:10 | 開会の挨拶 |
| 13:10-14:10 | 非平衡定常系の熱・統計力学へむけて
田崎 晴明（学習院大学） |
| 14:10-14:50 | ソフトマターにおけるエントロピー力
好村 滋行（首都大学東京） |
| 14:50-15:30 | 誘電分散と熱測定で見た高分子のガラス転移
深尾 浩次（立命館大学） |
| 15:50-16:30 | 強相関電子系の量子ゆらぎと熱伝導
竹谷 純一（大阪大学） |
| 16:30-17:10 | 実験ナノカロリメトリーの到達点
中別府 修（明治大学） |
| 17:10-17:30 | 総合討論 |

参加申込方法：(1) 氏名（ふりがな），(2) 会員・非会員の別（本会会員は会員番号をお知らせ下さい），(3) 所属および部署名，(4) 連絡先（住所，TEL，FAX，e-mail アドレス）を本文に，件名を「熱測定 WS 参加」とし，e-mail で学会事務局 netsu@mbd.nifty.com までお申し込み下さい。